



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 木村化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 取締役会長兼取締役社長 (氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 藤井 克祐

TEL 06-6488-2501

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,924	21.2	412	41.5	459	35.3	307	36.2
2023年3月期第1四半期	4,890	10.3	291	46.0	339	42.6	225	43.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 463百万円 (102.7%) 2023年3月期第1四半期 228百万円 (42.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	15.61	
2023年3月期第1四半期	11.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,853	15,578	52.2
2023年3月期	30,155	15,424	51.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 15,578百万円 2023年3月期 15,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				15.00	15.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	12.2	330	42.0	360	42.8	250	30.7	12.69
通期	22,700	5.3	1,240	28.6	1,300	27.7	960	3.9	48.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	20,600,000 株	2023年3月期	20,600,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	878,903 株	2023年3月期	878,903 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	19,721,097 株	2023年3月期1Q	19,644,822 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(受注、売上及び受注残の状況)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法での位置づけが5類に移行したこと等により社会・経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復が続いたものの、長期化するウクライナ問題が与える影響および世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の減速懸念等から依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、資源・エネルギー価格の高騰による影響等から企業の設備投資意欲は高まらず、慎重な姿勢が維持され、設備の代替や既存設備の維持・補修が中心となりましたが、省力化・デジタル化投資、脱炭素に向けた環境対応投資等が下支えとなり、一部の企業では先送りしていた投資を計画・実施する動きがみられる等、堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は6,187百万円と前年同四半期に比べ901百万円の減少(△12.7%)、売上高は5,924百万円と前年同四半期に比べ1,034百万円の増加(+21.2%)となりました。

損益面につきましては、営業利益は412百万円と前年同四半期に比べ120百万円の増加(+41.5%)、経常利益は459百万円と前年同四半期に比べ119百万円の増加(+35.3%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は307百万円と前年同四半期に比べ81百万円の増加(+36.2%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、資材価格高騰の影響等から顧客が新規の設備投資に対して慎重姿勢を維持する中、脱炭素・循環型社会の実現に向けた省エネ化等、当社が得意とする固有技術を全面に打ち出した企画提案を積極的に展開いたしました。

その結果、受注高は908百万円と前年同四半期に比べ3,117百万円の減少(△77.4%)、売上高は2,573百万円と前年同四半期に比べ842百万円の増加(+48.7%)となり、セグメント利益(営業利益)は142百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)26百万円)となりました。

② 化工機事業

化工機事業につきましては、受注では、主として既存設備の大型定期修理・メンテナンス工事、売上では、既受注案件の工事が予定どおりに進捗したことに加え、追加工事等があり、受注高および売上高ともに前年を上回りました。

その結果、受注高は3,273百万円と前年同四半期に比べ1,351百万円の増加(+70.3%)、売上高は2,477百万円と前年同四半期に比べ433百万円の増加(+21.2%)となり、セグメント利益(営業利益)は264百万円と前年同四半期に比べ31百万円の増加(+13.3%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、核燃料サイクルに関連する青森県六ヶ所村でのMOX燃料加工工場の竣工に向けた新規制基準対応業務や仕様変更に伴う追加工事の受注があったことで受注高が大幅に増加となりました。

その結果、受注高は2,005百万円と前年同四半期に比べ864百万円の増加(+75.8%)、売上高は874百万円と前年同四半期に比べ242百万円の減少(△21.7%)となり、セグメント利益(営業利益)は4百万円と前年同四半期に比べ79百万円の減少(△94.3%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

流動資産は 20,953百万円と前連結会計年度末に比べ 451百万円の微減 ($\Delta 2.1\%$) となりました。

固定資産は 8,900百万円と前連結会計年度末に比べ 149百万円の微増 ($+1.7\%$) となりました。

この結果、総資産は 29,853百万円と前連結会計年度末に比べ 302百万円の微減 ($\Delta 1.0\%$) となりました。

(負 債)

流動負債は 10,733百万円と前連結会計年度末に比べ 453百万円の微減 ($\Delta 4.1\%$) となりました。

固定負債は 3,541百万円と前連結会計年度末に比べ 2百万円の微減 ($\Delta 0.1\%$) となりました。

この結果、負債合計は 14,274百万円と前連結会計年度末に比べ 456百万円の微減 ($\Delta 3.1\%$) となりました。

(純資産)

純資産合計は 15,578百万円と前連結会計年度末に比べ 154百万円の微増 ($+1.0\%$) となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は 52.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の業績予想から変更はありません。

なお、上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,628	6,601
受取手形、売掛金及び契約資産	9,543	9,813
電子記録債権	2,006	2,452
仕掛品	1,466	1,445
原材料及び貯蔵品	46	52
その他	726	603
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	21,404	20,953
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,757	1,740
機械装置及び運搬具（純額）	209	200
工具、器具及び備品（純額）	125	120
土地	3,657	3,657
リース資産（純額）	49	47
建設仮勘定	—	20
有形固定資産合計	5,798	5,785
無形固定資産	26	24
投資その他の資産		
投資有価証券	1,378	1,605
退職給付に係る資産	755	758
繰延税金資産	724	660
その他	69	67
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,925	3,089
固定資産合計	8,751	8,900
資産合計	30,155	29,853

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,627	2,501
電子記録債務	3,666	3,206
短期借入金	505	480
リース債務	23	24
未払法人税等	—	164
前受金	3,198	2,861
賞与引当金	450	184
役員賞与引当金	1	—
工事損失引当金	9	9
完成工事補償引当金	118	119
品質不適合品関連損失引当金	160	160
その他	425	1,020
流動負債合計	11,186	10,733
固定負債		
長期借入金	822	715
リース債務	31	28
役員株式給付引当金	371	438
長期末払金	56	56
退職給付に係る負債	1,202	1,230
資産除去債務	44	44
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	44	57
固定負債合計	3,544	3,541
負債合計	14,731	14,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	128	128
利益剰余金	12,126	12,124
自己株式	△563	△563
株主資本合計	12,721	12,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	316	477
繰延ヘッジ損益	1	3
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	183	177
その他の包括利益累計額合計	2,703	2,858
純資産合計	15,424	15,578
負債純資産合計	30,155	29,853

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	4,890	5,924
売上原価	4,029	4,889
売上総利益	860	1,034
販売費及び一般管理費	569	622
営業利益	291	412
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	24	31
為替差益	19	10
受取賃貸料	2	2
その他	3	4
営業外収益合計	50	49
営業外費用		
支払利息	1	1
支払手数料	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	2	2
経常利益	339	459
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	340	459
法人税等合計	114	151
四半期純利益	225	307
親会社株主に帰属する四半期純利益	225	307

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	225	307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	160
繰延ヘッジ損益	0	1
退職給付に係る調整額	△3	△6
その他の包括利益合計	2	155
四半期包括利益	228	463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	228	463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
一時点で移転される財又は サービス	276	1,872	219	2,368	—	2,368	—	2,368
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	1,453	171	897	2,522	—	2,522	—	2,522
顧客との契約から生じる 収益	1,730	2,043	1,116	4,890	—	4,890	—	4,890
外部顧客への売上高	1,730	2,043	1,116	4,890	—	4,890	—	4,890
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	41	—	41	—	41	△41	—
計	1,730	2,084	1,116	4,931	—	4,931	△41	4,890
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△26	233	84	291	—	291	—	291

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
一時点で移転される財又は サービス	646	1,818	195	2,660	—	2,660	—	2,660
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	1,926	658	679	3,264	—	3,264	—	3,264
顧客との契約から生じる 収益	2,573	2,477	874	5,924	—	5,924	—	5,924
外部顧客への売上高	2,573	2,477	874	5,924	—	5,924	—	5,924
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	63	—	69	—	69	△69	—
計	2,579	2,540	874	5,994	—	5,994	△69	5,924
セグメント利益	142	264	4	412	—	412	—	412

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第1四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年6月30日		前連結会計年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	4,026	56.8	908	14.7	8,476	31.7
化工機事業	1,921	27.1	3,273	52.9	11,152	41.6
エネルギー・環境事業	1,141	16.1	2,005	32.4	7,156	26.7
合計	7,088	100.0	6,187	100.0	26,784	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	1,730	35.4	2,573	43.4	8,096	37.6
化工機事業	2,043	41.8	2,477	41.8	8,576	39.8
エネルギー・環境事業	1,116	22.8	874	14.8	4,880	22.6
合計	4,890	100.0	5,924	100.0	21,553	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	11,448	46.9	7,867	28.4	9,532	34.8
化工機事業	2,621	10.8	6,115	22.1	5,319	19.4
エネルギー・環境事業	10,316	42.3	13,699	49.5	12,568	45.8
合計	24,386	100.0	27,682	100.0	27,419	100.0
(注) 輸出状況						
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第1四半期連結累計期間)		(当第1四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
	789	16.1	73	1.3	1,441	6.7
エンジニアリング事業	789	16.1	57	1.0	1,333	6.2
エネルギー・環境事業	—	—	16	0.3	107	0.5